

「秋の乗り放題パス」及び 「秋の乗り放題パス北海道新幹線オプション券」の発売について

平成28年9月2日
J R グ ル ー プ

JRグループでは、10月14日の「鉄道の日」に合わせて、普通列車の旅を満喫していただくため、平成28年度も「秋の乗り放題パス」を発売します。また、本州と北海道とのご旅行をお楽しみいただける「秋の乗り放題パス北海道新幹線オプション券」を合わせて発売します。

○「秋の乗り放題パス」について

日本全国の旅客会社鉄道線（JR線）の普通・快速列車の普通車自由席及びBRT（バス高速輸送システム）並びにJR西日本宮島フェリーが連続する3日自由に乗り降りできるきっぷです。

1 発売期間とご利用期間

発売期間：平成28年9月17日（土）～平成28年10月21日（金）

ご利用期間：平成28年10月8日（土）～平成28年10月23日（日）のうち連続する3日

2 おねだん

おとな 7,710円 こども 3,850円

3 発売箇所

全国のJRの主な駅、JRの旅行センター及び主な旅行会社

4 ご利用方法

「秋の乗り放題パス」1枚を1人で、連続する3日ご利用いただけます（「秋の乗り放題パス」1枚を複数人でご利用いただくことや、おとな用の「秋の乗り放題パス」1枚をこども2人でご利用いただくことはできません）。

5 きっぷの内容

(1) 全国のJR線の普通・快速列車の普通車自由席及びBRT（バス高速輸送システム）並びにJR西日本宮島フェリーが乗り降り自由です。

(2) JR線（BRT含む）及びJR西日本宮島フェリー以外の路線は、ご利用になれません（道南いさりび鉄道線、青い森鉄道線^{*1}、IGRいわて銀河鉄道線、北越急行線、しなの鉄道線、えちごトキめき鉄道線、あいの風とやま鉄道線^{*2}、IRいしかわ鉄道線^{*3}、伊勢鉄道線、京都丹後鉄道線、智頭急行線、土佐くろしお鉄道線及び肥薩おれんじ鉄道線など、JR線と直通運転をしている路線並びにJRバスもご利用になれません）。別途、ご利用になる区間に有効な乗車券類が必要です。

※1 青い森鉄道線の「青森～八戸」間、「青森～野辺地」間及び「八戸～野辺地」間については、普通・快速列車の普通車自由席に乗車して通過利用する場合に限り、ご利用になれます。以上の区間で下車した場合、別に全乗車区間の運賃が必要になります。ただし、青森駅、野辺地駅、八戸駅に限り下車することができます。

※2 あいの風とやま鉄道線の「高岡～富山」間については、普通列車の普通車自由席に乗車してJR線へ通過利用する場合に限り、ご利用になれます（高岡駅、富山駅に限り途中下車できますが、その他の駅では下車できません）。「高岡～富山」間以外の区間を乗車した場合（区間内での下車、区間を越えて乗車等）は、別に全乗車区間の運賃が必要です。

※3 I Rいしかわ鉄道線の「金沢～津幡」間については、普通列車の普通車自由席に乗車してJR線へ通過利用する場合に限り、ご利用になれます（金沢駅、津幡駅に限り途中下車できますが、その他の駅では下車できません）。「金沢～津幡」間以外の区間に乗車した場合（区間内での下車、区間を越えて乗車等）は、別に全乗車区間の運賃が必要です。

(3) 特急（新幹線を含む）・急行列車・グリーン車等に乗車する場合は特急券・急行券・グリーン券等のほか、別に乗車券が必要です。ただし、普通・快速列車のグリーン車自由席に限り、グリーン券を別にお求めになればご乗車になれます。

(4) 奥羽本線「新青森～青森」間※4 及び石勝線「新得～新夕張」間は、特例として当該区間内相互発着の場合に限り、「秋の乗り放題パス」のみで特急・急行列車の普通車自由席にご乗車になれます。ただし、特例区間外にまたがって同一列車でご利用になる場合は、当該特急・急行列車乗車全区間の乗車券及び特急券または急行券が必要です。また、宮崎空港線の「宮崎～宮崎空港」間に限り、特急列車の普通車自由席にご乗車になれます。

※4 「新青森～青森」間相互発着に限り全車指定席の普通・快速列車の普通車の空いている席も利用できます。

(5) 普通・快速列車の普通車指定席をご利用になる場合は別に座席指定券が、「ホームライナー」等のライナー列車をご利用になる場合は別に乗車整理券またはライナー券が必要です。

なお、「中央ライナー」「青梅ライナー」、快速「マリンライナー」等のグリーン車指定席をご利用の場合は、乗車券及びグリーン券が必要となります（「中央ライナー」「青梅ライナー」のグリーン券はホーム上のライナー券売機でお求めください）。

(6) 有効期間は使用開始日から3日間です（例：10月14日から10月16日まで有効です）。

(7) 有効期間の最終日の乗車が翌日にまたがる場合は、乗車した列車が0時を過ぎて最初に停車する駅まで有効です。ただし、東京・大阪の電車特定区間※5 内については、終電車までご利用になれます。

※5 電車特定区間の詳細については、「JR時刻表」にてご確認ください。

(8) 各種割引による割引はいたしません。

(9) 列車の運休や遅れによる払戻しはいたしません。払戻しは未使用かつ有効期間内に限り（手数料が必要です）。

(10) きっぷを紛失された場合、あらためてきっぷをお買い求めいただきます。なくしたきっぷが発見された場合でも、きっぷの払戻しはいたしません。

6 特典

「秋の乗り放題パス」ご利用日にJRホテルグループの加盟ホテルに宿泊の場合、宿泊料金の割引などの特典が受けられます（一部を除く）。お客様ご自身で下記連絡先に予めお申込みの上、チェックイン時に「秋の乗り放題パス」をご提示ください。

連絡先：JRホテルグループ東京予約センター

TEL：03-5391-6916 平日9:30～18:00

※ 土休日及び年末年始(12/29～1/3)は休業

北海道新幹線開業に伴う「秋の乗り放題パス」のお取扱いについて

北海道新幹線開業によりJR在来線区間が変更となったことに伴い、平成28年度発売分より「秋の乗り放題パス」のご利用可能区間が一部変更となっております。

なお、「秋の乗り放題パス」をご利用のお客様に、引き続き本州と北海道とのご旅行をお楽しみいただける「秋の乗り放題パス北海道新幹線オプション券」を合わせて発売します。

○「秋の乗り放題パス北海道新幹線オプション券」について

「秋の乗り放題パス」と組み合わせてご利用いただくことで、本州と北海道とのご旅行をお楽しみいただける「秋の乗り放題パス北海道新幹線オプション券」を発売します。

1 発売期間とご利用期間

- 発売期間：平成28年9月17日（土）～平成28年10月21日（金）
 - ご利用期間：平成28年10月8日（土）～平成28年10月23日（日）
- ※ 「秋の乗り放題パス」と同一の発売及びご利用期間です。

2 おねだん

おとな 2,300円 子ども 1,150円

※ ご利用には、このほかに、有効な「秋の乗り放題パス」が必要です。

3 発売箇所

全国のJRの主な駅、JRの旅行センター及び主な旅行会社

4 ご利用方法

「秋の乗り放題パス北海道新幹線オプション券」1枚で1人片道1回、乗車日当日限りご利用いただけます（おとな用1枚で子ども2人での利用はできません）。

本券をご利用の際は、有効な「秋の乗り放題パス」を携帯していることが必要です（本券をご利用の際には、改札にて「秋の乗り放題パス」も一緒にご提示ください）。

5 きっぷの内容

(1) ご利用いただける路線について

北海道新幹線「奥津軽いまべつ～木古内」間の普通車の空いている席及び道南いさりび鉄道線「木古内～五稜郭」間の普通列車が1枚につき片道1回のみご利用になれます（北海道新幹線と道南いさりび鉄道線とのご利用行程が連続していることが必要です）。なお、北海道新幹線奥津軽いまべつ駅とJR在来線の乗換駅は津軽線津軽二股駅となります。

(2) 乗り越し、途中下車等について

- 道南いさりび鉄道線の各駅で下車した場合は、道南いさりび鉄道線乗車全区間の運賃が別に必要になります（ただし木古内、五稜郭では下車可能です）。
- 北海道新幹線奥津軽いまべつ～木古内間以外の区間にまたがって、新幹線に乗車する場合は、新幹線乗車全区間の運賃及び料金が別に必要です。
※ 同一列車での乗車のほか、別の列車へ改札内で乗り継ぎすることによって、区間をまたがって乗車する場合も、新幹線乗車全区間の運賃及び料金が必要です。
- 北海道新幹線区間において、普通車指定席（指定席の交付）、グリーン車指定席、グランクラスをご利用になる場合は、乗車区間の特急料金、グリーン料金等のほか、運賃が必要です。

(3) 各種割引について

各種割引による割引はいたしません。

(4) 払戻しについて

払戻しは未使用かつ有効期間内に限ります（手数料が必要です）。

(5) きっぷを紛失された場合について

あらためてきっぷをお買い求めいただけます。なくしたきっぷが発見された場合でも、きっぷの払戻しはいたしません。

《きっぷに関するお問い合わせ先》 JR四国電話案内センター：(0570)-00-4592

(8:00～20:00/年中無休/通話料がかかります。)

※お客様がお使いの電話回線の種類により、ご利用いただけない場合があります。